

新年度ご挨拶

日頃のご支援に心より感謝を申し上げます。

こうせいみなとは、私たちを必要とするみなさまに、
最善の支援提供を目指している社会福祉施設です。

今年度は、ご利用のみなさまが思い描かれる未来

を実現するため、特に福祉事務所とこれまで以上に情報共有を進め、地域の多機関・事業所との連携を強化して臨む所存です。私たちは、これを単に「伴走」するだけでなく、お一人ひとりの強みを尊重し、課題解決の方法も積極的に提供して行います。今年度も、こうせいみなとの取り組みにご期待ください。



救護施設こうせいみなと施設長 前嶋 弘

日々の活動 ～季節感を届ける美術クラブ～

こうせいみなとでは日替わりで複数のクラブ活動を行っています。毎週金曜日は美術クラブです。

美術クラブでは自作のカレンダー作りや貼り絵、切り絵や折り紙、水彩画など色々なジャンルに取り組んでいます。参加者全員でひとつの作品に取り組むことも多く、和気あいあいとした楽しいクラブ活動になっています。

写真は4月・5月の作品です。4月のちぎり絵は参加者全員で数週間かけて作成しました。美術クラブの作品は季節感を感ずるものが多く、施設内に季節を届けてくれています。



4月



5月

ゲーム大会

館内に設置したミニゲームをスタンプラリーの要領で回りそこからヒントを得て、宝を探す「ゲーム大会」を4月に行いました。

ゲーム大会の参加者は、まずミニゲーム（①ストラックアウト②コイン落とし③輪投げ）に取り組んで頂きます。これが簡単に見えて意外に難しく、利用者の取り組む姿は真剣そのもの。高得点が出る度に、各ゲーム会場から歓声が施設内に伝わり、大変な盛り上がりを見せていました。

ゲーム大会の本命は宝探し。館内の「まさか」の場所に隠された宝（ガチャガチャの球）を探し、中にある札と景品を交換するのですが、宝を探すも本気ならそれを隠す職員も本気です。隠した宝を探し出し、希望通りの景品が手に入った方もそうでない方も、大変な盛り上がりでした。



GWの過ごし方について

利用者さんに聞いてみました



<Aさん>

天王寺動物園に行って白熊やキリンなどを見たよ。心が穏やかになった気がする。家族連れが多くとっても賑わっており、楽しかった。私のお気に入りコアラです。コアラって可愛いですね。

<Hさん>

天王寺の街中を散策した。たくさん買ったりすることはできないが、見ているだけでも楽しかった。

<Iさん>

普段と変わらず生活していました。GWはどこに出かけても人が多く、疲れてしまうので。

<Oさん>

図書館に出かけていつもより長い時間本を選びました。また阿倍野にある教会に行き、健康についてお祈りしたり、趣味のCD収集のためいつもと違う店舗に行き、どんなものが置いているのか見て回った。



それぞれ思い思いのGWを過ごされてたようです、できるだけ施設での生活が充実するようにこれからも利用者ファーストで支援していきたいです。（職員 A）

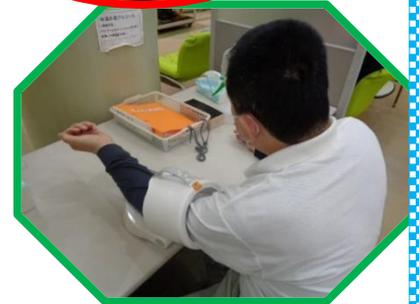
春の健康診断

みなさんに健康で豊かな人生を送っていただけるよう、当施設では法律に基づいて、様々な支援を行っています。毎日の健康チェックや年2回の健康診断もそのひとつです。

こうせいみなとへ入所して来られる方は、血圧が高めの方、体重が重く BMI が高い方が多くいらっしゃいます。こうした方も入所後、数ヶ月～1年経つと、ほとんどの方が体重減少し、BMI（肥満度を表す体格指数）も改善されます。中には3ヶ月で10kg痩せた方もいらっしゃいます。適正体重に近づけば、身体的なことだけでなく、日常生活の気持ちも変わってきます。

規則正しい生活をすれば、痩せるのは当たり前でと思われるかもしれませんが、痩せないのには他にも色々な要因があり、そう単純ではありません。

身体の健康というのは、心の健康もしっかりと見守り、豊かな人生を送っていただける支援が重要ではないかと思います。



誕生者外食会 ～フードコート編～

新型コロナウイルスの影響でこの間開催を自粛していた外食会ですが、利用者から「再開してもらいたい」とリクエストを数多くいただいたことにお答えして再開しました。



お店選びでは、利用者さん一人ひとりに行きたいお店を尋ねることから始めました。その結果、6月はフードコートへ行くことに決定。フードコートには10店舗以上のお店が並んでおり、どのお店を選ぶか、どの料理を選ぶかはその時の利用者さん次第としました。

いざ当日、フードコートにはラーメンやケンタッキー、うどん、たこ焼き、ローストビーフ、ステーキ、ちゃんぽんなどがあり、何を食べようか悩んでしまう状況です。悩んで時間をかけてしまう人が多いのかと思いきや、即決する人もチラホラいて驚きました。聞けばフードコートを希望した時から食べるものを決めていたとのこと。他の利用者も何を食べるか嬉しい悩みを抱えながら、思い思いの食事を楽しまれていました。



ちょこっと、息抜きしませんか？

こうせいみなとでは、火、木、土曜日の週3回、ティータイムを設けています。午後3時30分から30分程度ですが、飲み物やお茶菓子を準備して、利用者にひと息ついてもらえる場を用意しています。

お茶菓子は写真のように簡単なものを提供することが多いのですが、ときには職員こだわりのケーキや和菓子などを用意することもあります。「次は何が出るのか楽しみ」と言っていただけ利用者が多くいらっっしゃいます。



来月のお知らせ

7月の行事・林間学校

5年ぶりに「林間学校」を開催する予定です。みなと寮、千里寮、りんくうみなと、こうせいみなとの法人内4施設合同で、一泊二日、目的地は鳥取方面の行程を予定しています。

1日目は日本で唯一の梨をテーマとした博物館「なしっこ館」で梨に関する歴史や産業について学びます。

2日目は「そうめんの里」に行き、全国各地で親しまれている「手延べそうめん」の伝統の技と味わいを体験し、その後先日開館した「神戸須磨シーワールド」に向かう計画です。

まだ企画段階ですが普段行かない場所でも様々なものに触れて楽しみながら学んでいただこうと考えています。



法人の理念と基本方針について

【理念】

1. 利用者一人ひとりの人格・人権を尊重し、自立支援を旨として社会福祉の増進に努めます。
2. 利用者本位の立場に立ち、常に笑顔でサービス提供し、顧客満足を目指します。
3. 「福祉の情報発信源」「地域交流の場」として地域福祉の拠点となり、社会貢献に尽くします。

【基本方針】

1. 積極的な情報公開を行い、透明性のある運営を行います。
2. 法令遵守に徹し、個人情報保護に努めます。
3. 職員は常に目標・ビジョンを持ち、継続的に業務改善に真摯に取り組み、自己改革・自己実現を目指します。
4. 社会福祉法人としての専門性を生かし、常に「well being」を実践しつづけます。

社会福祉法人みなと寮の情報公開

※社会福祉法人みなと寮ホームページ <http://www.minatoryo.or.jp/>

※救護施設 こうせいみなとホームページ <http://kouseiminato.jp/>

法人ホームページより法人内各施設のホームページがご覧いただけます。

発行・編集人

社会福祉法人みなと寮

救護施設 こうせいみなと

編集・発行 こうせいみなと広報誌企画部

令和6年7月発行